

第4章

人権（ストーカー・セクハラ・DV/デートDV） について

1. 不快な思いをした経験

問 16 「ストーカー・セクハラ（セクシュアル・ハラスメント）」についてお尋ねします。

あなたはこれまでに、次のような行為で不快な思いをしたことがありますか。（○は1つずつ）

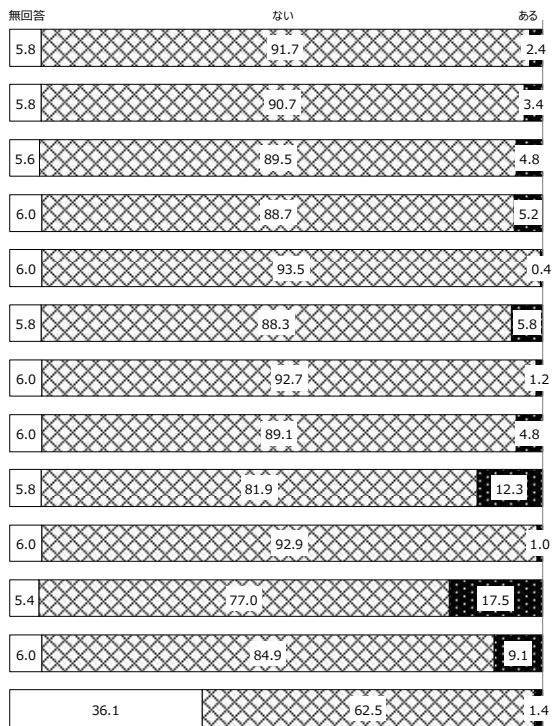
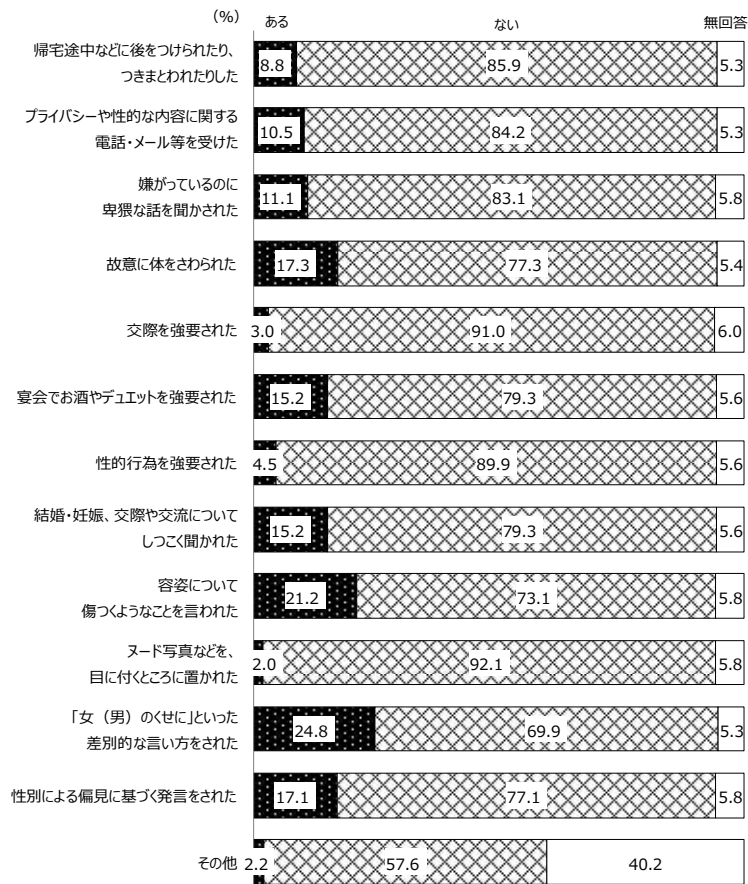
▶不快な思いをした経験は「女（男）のくせに」といった差別的な言い方をされた」が最も高く 24.8%

「ストーカー・セクハラ（セクシュアル・ハラスメント）」に関する行為で不快な思いをした経験について質問したところ、「女（男）のくせに」といった差別的な言い方をされた」で「ある」と答えた人の割合は 24.8%と最も高く、次いで「容姿について傷つくようなことを言われた」が 21.2%となり、それぞれ 2 割台となっている。また、「故意に体をさわられた」は 17.3%、「性別による偏見に基づく発言をされた」は 17.1%、「宴会でお酒やデュエットを強要された」及び「結婚・妊娠、交際や交流についてしつこく聞かれた」は 15.2%と 1 割後半となっている。

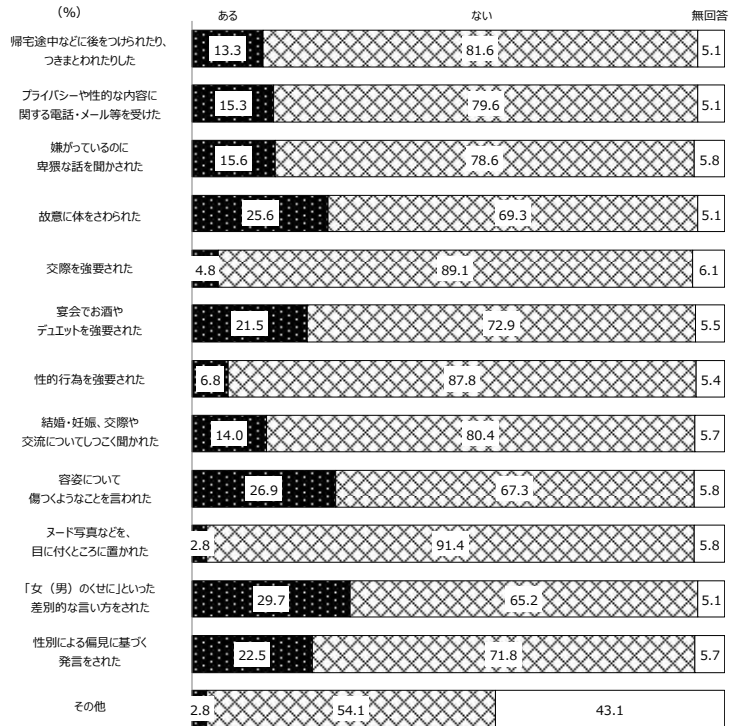
男女別にみると、「ある」と回答した割合の上位 2 項目は、男女ともに「女（男）のくせに」といった差別的な言い方をされた」、「容姿について傷つくようなことを言われた」となっている。男性では「性別による偏見に基づく発言をされた」が 9.1%、女性では「故意に体をさわられた」が 25.6%で 3 番目に高い割合である。

年代別にみると、「女（男）のくせに」といった差別的な言い方をされた」の割合は 30 歳代から 60 歳代が高く 2 割後半を超えており、40 歳代の 32.7%が最も高い。また、「容姿について傷つくようなことを言われた」の割合は 70 歳以上を除くすべての年代で 2 割を超えている。

図 4 - 1 不快な思いをした経験



男性(n=496)



女性(n=724)

表4-1 不快な思いをした経験

	標本数		ある	ない	無回答		標本数		ある	ない	無回答
	人	%	%	%	%		人	%	%	%	%
帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	全体	1,234	8.8	85.9	5.3	結婚・妊娠、交際や交流についてしつこく聞かれた	全体	1,234	10.4	83.9	5.8
	男性	496	2.4	91.7	5.8		男性	496	4.8	89.1	6.0
	女性	724	13.3	81.6	5.1		女性	724	14.0	80.4	5.7
	10歳代	7	0.0	100.0	0.0		10歳代	7	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	10.3	89.7	0.0		20歳代	78	11.5	88.5	0.0
	30歳代	129	9.3	90.7	0.0		30歳代	129	16.3	83.7	0.0
	40歳代	196	9.2	89.8	1.0		40歳代	196	13.3	85.7	1.0
	50歳代	245	11.8	86.9	1.2		50歳代	245	12.2	86.1	1.6
	60歳代	235	9.8	83.8	6.4		60歳代	235	11.5	82.1	6.4
	70歳以上	334	5.4	81.1	13.5		70歳以上	334	3.9	81.4	14.7
プライバシーや性的な内容に関する電話・メール等を受けた	全体	1,234	10.5	84.2	5.3	容姿について傷つくようなことを言われた	全体	1,234	21.2	73.1	5.8
	男性	496	3.4	90.7	5.8		男性	496	12.3	81.9	5.8
	女性	724	15.3	79.6	5.1		女性	724	26.9	67.3	5.8
	10歳代	7	14.3	85.7	0.0		10歳代	7	42.9	57.1	0.0
	20歳代	78	7.7	92.3	0.0		20歳代	78	20.5	79.5	0.0
	30歳代	129	15.5	84.5	0.0		30歳代	129	34.1	65.9	0.0
	40歳代	196	13.3	86.2	0.5		40歳代	196	26.5	72.4	1.0
	50歳代	245	14.3	84.1	1.6		50歳代	245	21.6	76.7	1.6
	60歳代	235	10.2	83.8	6.0		60歳代	235	20.4	71.9	7.7
	70歳以上	334	4.8	81.4	13.8		70歳以上	334	13.2	73.1	13.8
嫌がっているのに卑猥な話を聞かされた	全体	1,234	11.1	83.1	5.8	ヌード写真などを、目に付くところに置かれた	全体	1,234	2.0	92.1	5.8
	男性	496	4.8	89.5	5.6		男性	496	1.0	92.9	6.0
	女性	724	15.6	78.6	5.8		女性	724	2.8	91.4	5.8
	10歳代	7	28.6	71.4	0.0		10歳代	7	0.0	100.0	0.0
	20歳代	78	10.3	89.7	0.0		20歳代	78	2.6	97.4	0.0
	30歳代	129	17.1	82.9	0.0		30歳代	129	3.1	96.9	0.0
	40歳代	196	10.7	88.3	1.0		40歳代	196	2.6	96.4	1.0
	50歳代	245	13.9	85.3	0.8		50歳代	245	2.0	95.9	2.0
	60歳代	235	12.3	80.4	7.2		60歳代	235	2.1	91.5	6.4
	70歳以上	334	6.3	79.0	14.7		70歳以上	334	1.2	84.1	14.7
故意に体をさわられた	全体	1,234	17.3	77.3	5.4	「女（男）のくせに」といった差別的な言い方をされた	全体	1,234	24.8	69.9	5.3
	男性	496	5.2	88.7	6.0		男性	496	17.5	77.0	5.4
	女性	724	25.6	69.3	5.1		女性	724	29.7	65.2	5.1
	10歳代	7	14.3	85.7	0.0		10歳代	7	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	11.5	88.5	0.0		20歳代	78	9.0	91.0	0.0
	30歳代	129	20.2	79.8	0.0		30歳代	129	25.6	74.4	0.0
	40歳代	196	18.4	81.1	0.5		40歳代	196	32.7	66.8	0.5
	50歳代	245	22.0	76.7	1.2		50歳代	245	25.7	73.1	1.2
	60歳代	235	21.3	71.5	7.2		60歳代	235	29.8	63.8	6.4
	70歳以上	334	10.5	76.0	13.5		70歳以上	334	19.8	67.1	13.2
交際を強要された	全体	1,234	3.0	91.0	6.0	性別による偏見に基づく発言をされた	全体	1,234	17.1	77.1	5.8
	男性	496	0.4	93.5	6.0		男性	496	9.1	84.9	6.0
	女性	724	4.8	89.1	6.1		女性	724	22.5	71.8	5.7
	10歳代	7	0.0	100.0	0.0		10歳代	7	14.3	85.7	0.0
	20歳代	78	3.8	96.2	0.0		20歳代	78	11.5	88.5	0.0
	30歳代	129	0.8	99.2	0.0		30歳代	129	20.2	79.8	0.0
	40歳代	196	2.6	96.4	1.0		40歳代	196	21.9	76.5	1.5
	50歳代	245	2.9	94.3	2.9		50歳代	245	19.6	78.4	2.0
	60歳代	235	4.3	89.4	6.4		60歳代	235	21.7	71.9	6.4
	70歳以上	334	3.3	82.0	14.7		70歳以上	334	9.6	76.3	14.1
宴会でお酒やデュエットを強要された	全体	1,234	15.2	79.3	5.6	その他	全体	1,234	2.2	57.6	40.2
	男性	496	5.8	88.3	5.8		男性	496	1.4	62.5	36.1
	女性	724	21.5	72.9	5.5		女性	724	2.8	54.1	43.1
	10歳代	7	0.0	100.0	0.0		10歳代	7	0.0	85.7	14.3
	20歳代	78	10.3	89.7	0.0		20歳代	78	3.8	85.9	10.3
	30歳代	129	14.7	85.3	0.0		30歳代	129	3.1	79.1	17.8
	40歳代	196	13.8	85.2	1.0		40歳代	196	4.6	66.8	28.6
	50歳代	245	20.4	77.6	2.0		50歳代	245	1.6	63.7	34.7
	60歳代	235	21.3	72.3	6.4		60歳代	235	1.3	49.8	48.9
	70歳以上	334	9.6	76.6	13.8		70歳以上	334	1.2	38.0	60.8
性的行為を強要された	全体	1,234	4.5	89.9	5.6		全体	1,234	4.5	89.9	5.6
	男性	496	1.2	92.7	6.0		男性	496	1.2	92.7	6.0
	女性	724	6.8	87.8	5.4		女性	724	6.8	87.8	5.4
	10歳代	7	0.0	100.0	0.0		10歳代	7	0.0	100.0	0.0
	20歳代	78	3.8	96.2	0.0		20歳代	78	3.8	96.2	0.0
	30歳代	129	7.0	93.0	0.0		30歳代	129	7.0	93.0	0.0
	40歳代	196	5.6	93.9	0.5		40歳代	196	5.6	93.9	0.5
	50歳代	245	4.1	93.5	2.4		50歳代	245	4.1	93.5	2.4
	60歳代	235	4.3	89.4	6.4		60歳代	235	4.3	89.4	6.4
	70歳以上	334	3.9	82.3	13.8		70歳以上	334	3.9	82.3	13.8

2. DV被害に関する経験等

問 17 「DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV」についてお尋ねします。

あなたは、配偶者や恋人・交際相手など親密な関係にある（あった）者から次のようなことをされたことがありますか。（○は1つずつ）

▶「1、2度あった」と「何度もあった」の合計は、「身体的DV」が13.7%、「精神的DV」が13.2%

「DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV」の被害経験について質問したところ、「身体的DV」は「1、2度あった」が10.2%、「何度もあった」が3.5%となり、「精神的DV」は「1、2度あった」が7.9%、「何度もあった」が5.3%となっている。

男女別にみると、「1、2度あった」と「何度もあった」を合計した被害経験について、女性では「身体的DV」が19.5%と最も高く、男性では「精神的DV」が8.2%と最も高い。女性は身体的、精神的、経済的DVについてそれぞれ1割を超える人が経験したと答えおり、最も低い「性的DV」の被害経験は8.6%と、1割に近い割合となっている。

図4-2 DV被害に関する経験等

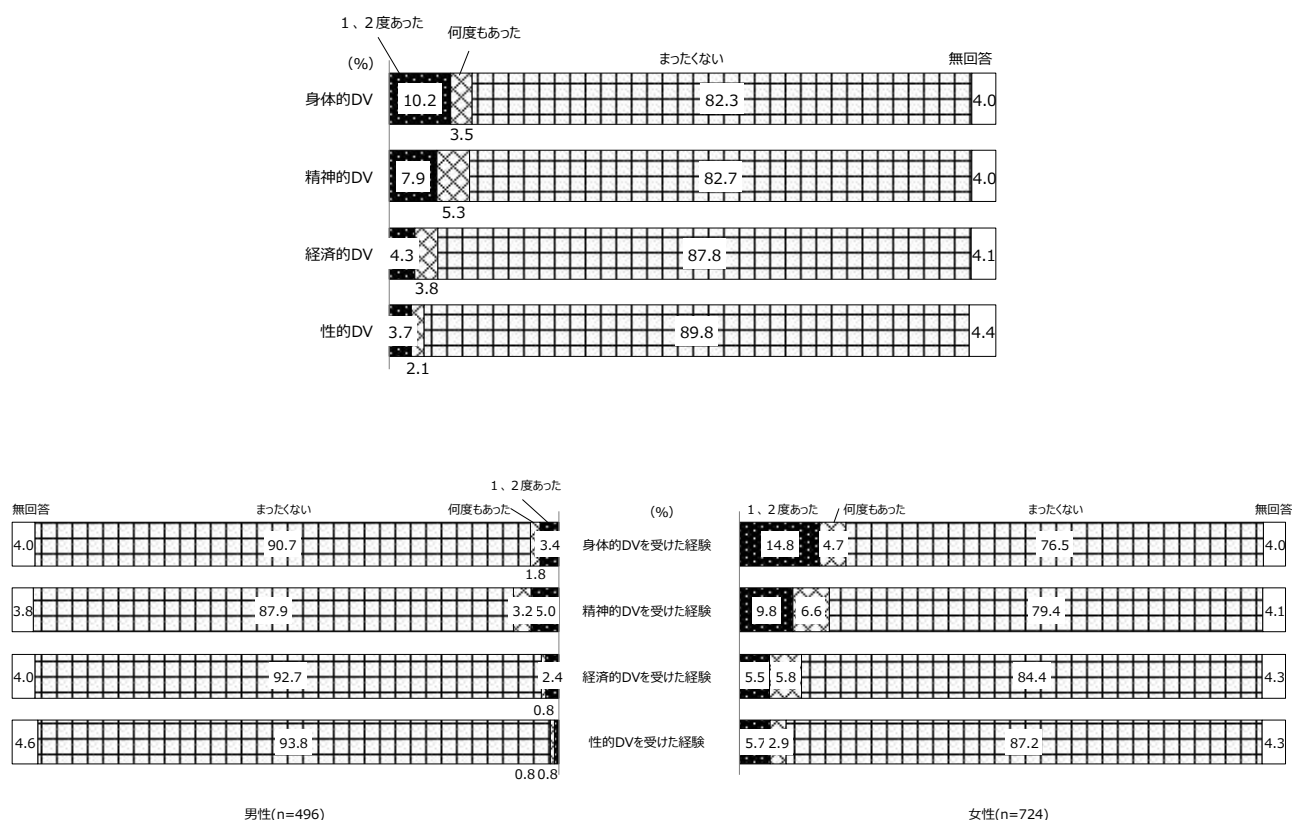


表4-2 DV被害に関する経験等

暴力の内容	標本数	1、2度あった	何度もあった	まったくない	無回答
	人	%	%	%	%
身体的DV なぐられた、蹴られた、物を投げつけられた、突き飛ばされた、など	全体 1,234	10.2	3.5	82.3	4.0
	男性 496	3.4	1.8	90.7	4.0
	女性 724	14.8	4.7	76.5	4.0
精神的DV 人格を否定するような暴言を言われた、交友関係を細かく監視された、家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた、など	全体 1,234	7.9	5.3	82.7	4.0
	男性 496	5.0	3.2	87.9	3.8
	女性 724	9.8	6.6	79.4	4.1
経済的DV 生活費を充分渡さない、借金を強いる、収入を教えない、家計に厳しく口を出す、など	全体 1,234	4.3	3.8	87.8	4.1
	男性 496	2.4	0.8	92.7	4.0
	女性 724	5.5	5.8	84.4	4.3
性的DV 望まない性行為を強要、避妊に協力しない、性的な画像や動画を公開すると脅迫を受けたり、実際に公開された、など	全体 1,234	3.7	2.1	89.8	4.4
	男性 496	0.8	0.8	93.8	4.6
	女性 724	5.7	2.9	87.2	4.3

3. DV経験後の状況

問 17-1 問 17 で「1, 2 度あった」または「何度もあった」と答えた方にお尋ねします。

問 17 の行為を経験した後、あなたはどうしましたか。(○は1つ)

▶ DV の経験者「別れたかったが別れられなかった」女性は 32.8%

「DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV」の被害経験があると答えた人へその後の対応を質問したところ、「相手と別れた」は 39.1%、「別れたかったが別れられなかった」は 28.1%、「別れたいとは思わなかった」は 27.0%となっている。

男女別にみると、「別れたかったが別れられなかった」は女性が 32.8%となり、男性の 7.8%を 25.0%と上回っている。一方で、「別れたいとは思わなかった」は男性が 41.2%、女性が 23.4%となり、男性が女性より 17.8%高い。

年代別にみると、「相手と別れた」の割合は 30 歳代が 61.5%と最も高く、次いで 40 歳代が 45.8%、20 歳代が 44.4%、50 歳代が 43.3%となっている。60 歳代は「別れたかったが別れられなかった」が 35.4%と最も高く、「別れたいとは思わなかった」は 33.3%と 70 歳以上の 36.1%に次いで高い割合となっている。

図 4-3 DV 経験後の状況

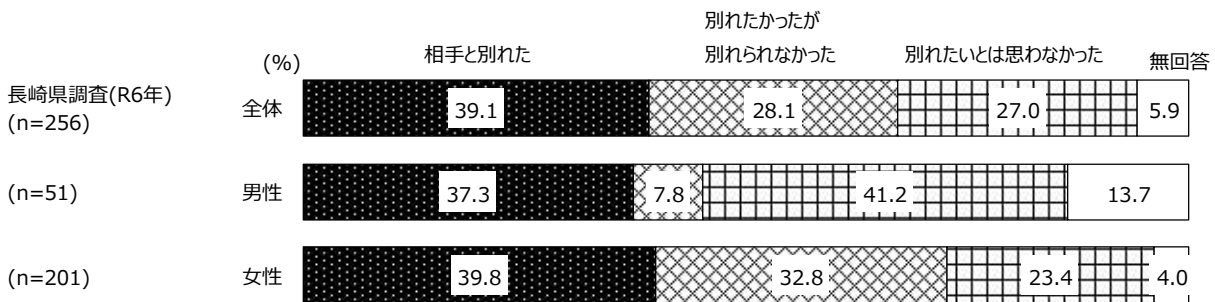


表 4-3 DV 経験後の状況

標本数		相手と別れた	別れたかったが 別れられなかった	別れたいとは思わなかった	無回答
人		%	%	%	%
全体 256		39.1	28.1	27.0	5.9
男女別	男性 51	37.3	7.8	41.2	13.7
	女性 201	39.8	32.8	23.4	4.0
年代別	1 0 歳代 1	0.0	0.0	0.0	100.0
	2 0 歳代 9	44.4	22.2	11.1	22.2
	3 0 歳代 26	61.5	15.4	23.1	0.0
	4 0 歳代 48	45.8	29.2	20.8	4.2
	5 0 歳代 60	43.3	28.3	21.7	6.7
	6 0 歳代 48	29.2	35.4	33.3	2.1
	7 0 歳以上 61	29.5	26.2	36.1	8.2

4. DV被害についての相談状況

問 17-2 問 17 で「1, 2 度あった」または「何度もあった」と答えた方にお尋ねします。

あなたはそのことを、誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。（○はいくつでも）

▶「友人、知人に相談した」の割合は 30.1%

「DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV」の被害経験があると答えた人へ誰かに相談等をしたかを質問したところ、「どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）」が 43.0%となっている。相談している中では「友人、知人に相談した」が 30.1%と最も高く、次いで「家族や親戚に相談した」が 27.0%である。

男女別にみると、「どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）」の割合は、男性が 49.0%となり、女性の 41.8%より 7.2 ポイント高い。「友人、知人に相談した」の割合は、女性が 33.3%、男性が 19.6%であり、「家族や親戚に相談した」の割合は、女性が 29.9%、男性が 15.7%となっており、どちらも女性が男性より高い。

年代別にみると、「どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）」の割合は 70 歳以上が 50.8%で最も高く、次いで 40 歳代が 45.8%、60 歳代が 43.8%、30 歳代が 42.3%となっている。「友人、知人に相談した」の割合は、40 歳代と 50 歳代がともに 4 割前半となり、「家族や親戚に相談した」の割合は、30 歳代、60 歳代がともに 3 割後半となっている。

図 4-4 DV被害についての相談状況

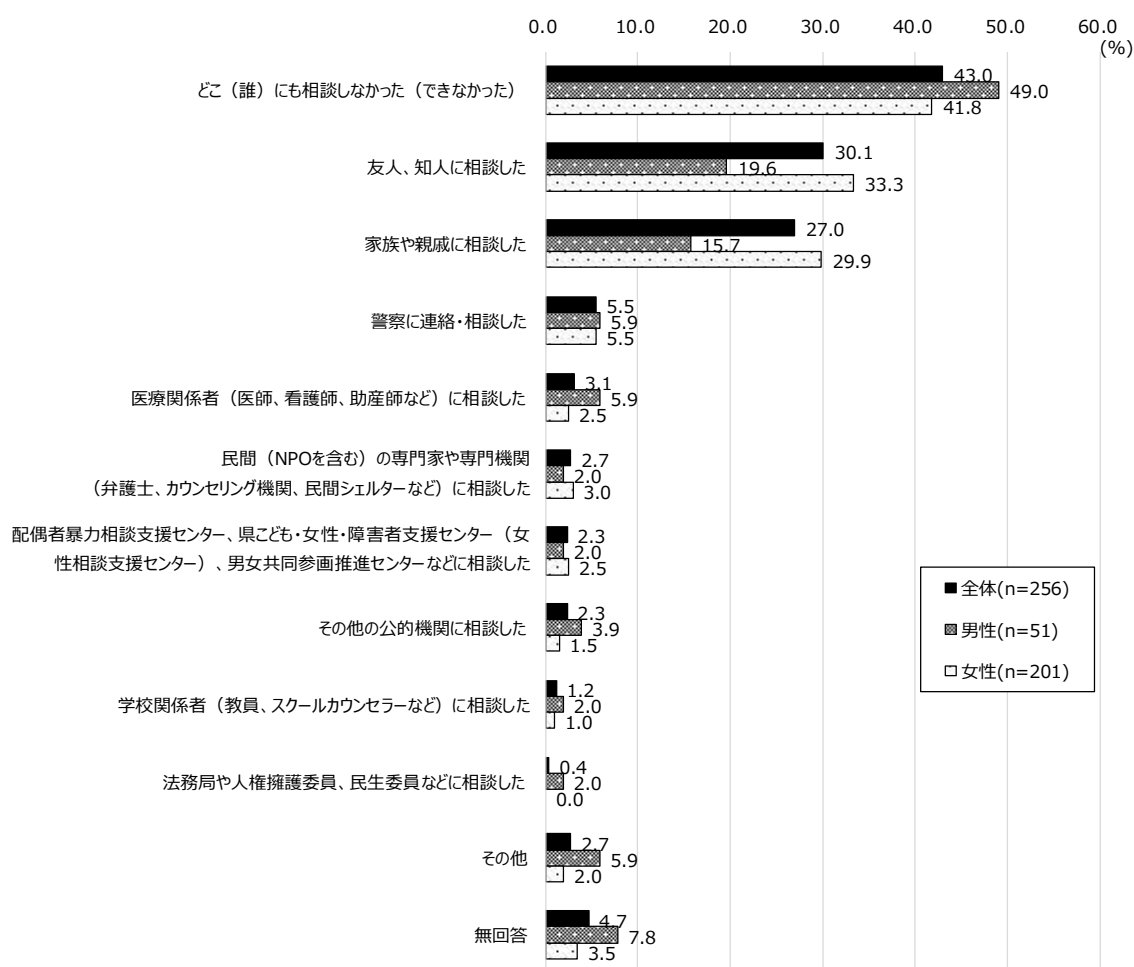


表 4-4 DV被害についての相談状況

標本数		警察に連絡・相談した	法務局や人権擁護委員、民生委員などに相談した	配偶者暴力相談支援センター、県子ども・女性・障害者支援センター（女性相談支援センター）、男女共同参画推進センターなどに相談した	その他の公的機関に相談した	民間（NPOを含む）の専門家や専門機関（弁護士、カウンセリング機関、民間シェルターなど）に相談した	医療関係者（医師、看護師など）に相談した	学校関係者（教員、スクールカウンセラーなど）に相談した	家族や親戚に相談した	友人、知人に相談した	どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
男女別	全体	256	5.5	0.4	2.3	2.3	2.7	3.1	27.0	30.1	43.0	2.7	4.7
	男性	51	5.9	2.0	2.0	3.9	2.0	5.9	15.7	19.6	49.0	5.9	7.8
	女性	201	5.5	0.0	2.5	1.5	3.0	2.5	29.9	33.3	41.8	2.0	3.5
年代別	10歳代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20歳代	9	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	22.2	22.2	33.3	0.0	22.2
	30歳代	26	3.8	0.0	3.8	0.0	3.8	3.8	38.5	30.8	42.3	0.0	0.0
	40歳代	48	6.3	0.0	0.0	6.3	6.3	2.1	14.6	43.8	45.8	0.0	2.1
	50歳代	60	6.7	0.0	3.3	3.3	1.7	6.7	25.0	43.3	35.0	5.0	3.3
	60歳代	48	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0	43.8	0.0	2.1
	70歳以上	61	4.9	1.6	3.3	1.6	1.6	1.6	26.2	13.1	50.8	6.6	6.6

5. DV被害について相談しなかった理由

問 17-3 問 17-2 で「どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）」または「その他」と答えた方にお尋ねします。

あなたが、どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）理由について、あてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

▶「相談しても無駄だと思った」、「相談するほどのことではないと思った」がともに 34.2%

「DV（ドメスティック・バイオレンス）/デートDV」の被害経験を、どこ（誰）にも相談しなかった（できなかった）と回答した人へその理由について質問したところ、「相談しても無駄だと思った」と「相談するほどのことではないと思った」と答えた人の割合がともに 34.2%と最も高い。次いで、「自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った」が 24.8%、「自分にも悪いところがあると思った」が 21.4%となっている。また、「恥ずかしくて誰にも言えなかった」と「そのことについて思い出したくなかった」と答えた人の割合は、ともに 15.4%である。

男女別にみると、「相談しても無駄だと思った」の割合は、女性が 35.2%、男性が 32.1%で女性が男性より 3.1 ポイント高く、「相談するほどのことではないと思った」の割合は、男性が 46.4%、女性が 30.7%で男性が女性より 15.7 ポイント高い。

年代別にみると、「相談しても無駄だと思った」の割合は 30 歳代の 54.5%が最も高く、次いで 40 歳代が 50.0%となっている。「相談するほどのことではないと思った」の割合は、60 歳代が 47.6%と最も高く 4 割を超えており、次いで 70 歳以上が 37.1%、40 歳代が 36.4%、20 歳代が 33.3%と 3 割台となっている。「自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った」の割合は、20 歳の 33.3%が最も高く、30 歳代を除くその他の年代が 2 割台となっている。

図４－５ DV被害について相談しなかった理由

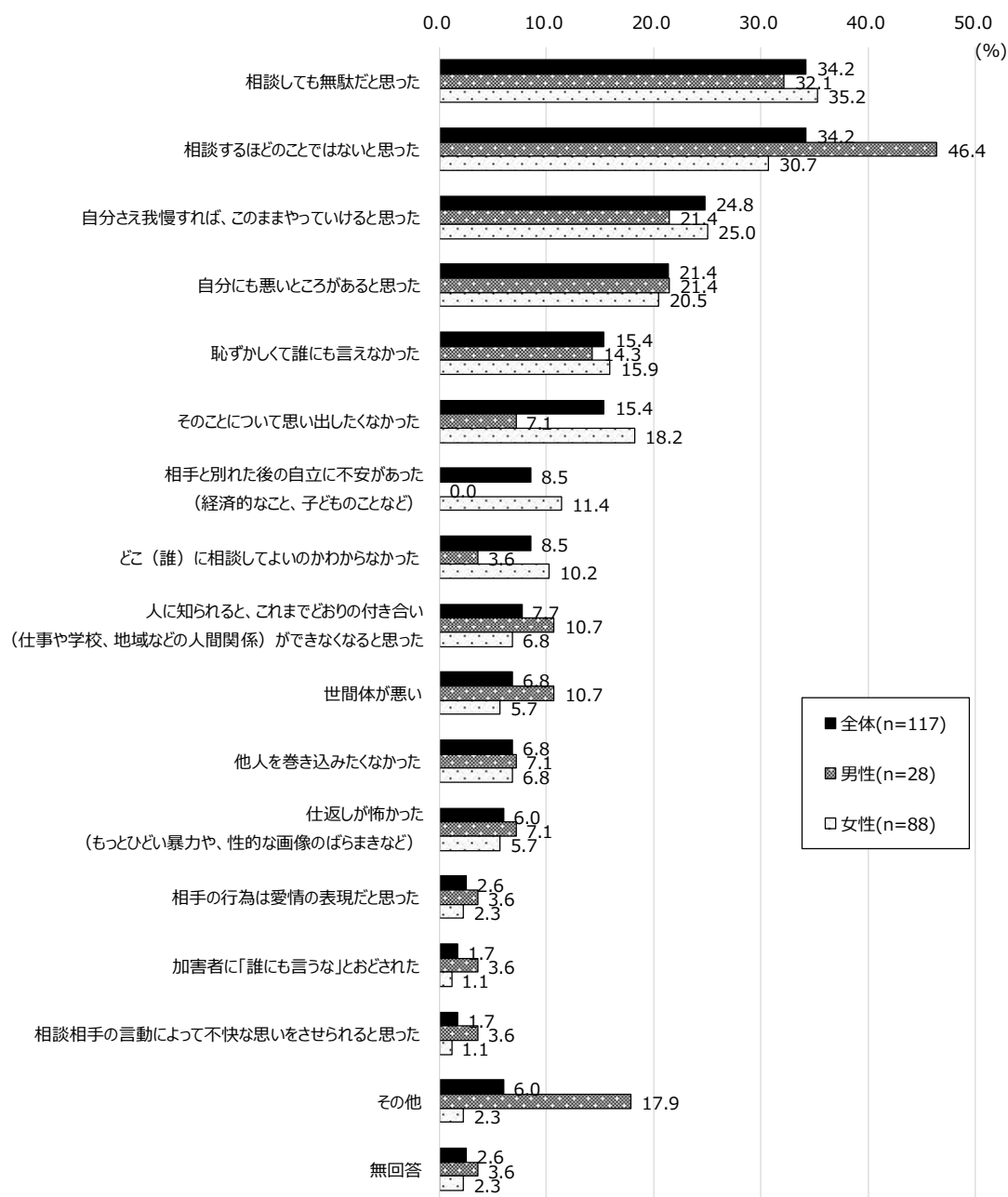


表4－5 DV被害について相談しなかった理由

標本数		どこ（誰）に相談してよいか わからなかった	恥ずかしくて誰にも言えなかった	人に知られると、これまでとりの付き 合い（仕事や学校、地域などの人間関 係）ができなくなると思った	相談しても無駄だと思った	加害者に「誰にも言うな」と おどされた	や、性的な画像のばらまきなど） 仕返しに怖かった（もつとどい暴力	不快な思いをさせられると思った	相談相手の言動によって このままやっていけると思った	自分さえ我慢すれば、 このままやっていけると思った	世間体が悪い	他人を巻き込みたくなかった	そのことについて 思い出しにくかった	自分にも悪いところがあると思った	相手の行為は愛情の表現だと思った	相手と別れた後の自立に不安があった （経済的なこと、子どものことなど）	相談するほどのことではないと思った	その他	無回答
人		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体		117	8.5	15.4	7.7	34.2	1.7	6.0	1.7	24.8	6.8	6.8	15.4	21.4	2.6	8.5	34.2	6.0	2.6
男女別	男性	28	3.6	14.3	10.7	32.1	3.6	7.1	3.6	21.4	10.7	7.1	7.1	21.4	3.6	0.0	46.4	17.9	3.6
	女性	88	10.2	15.9	6.8	35.2	1.1	5.7	1.1	25.0	5.7	6.8	18.2	20.5	2.3	11.4	30.7	2.3	2.3
年代別	10歳代	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	30歳代	11	18.2	18.2	18.2	54.5	0.0	0.0	0.0	18.2	18.2	18.2	27.3	27.3	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0
	40歳代	22	13.6	9.1	0.0	50.0	4.5	9.1	4.5	27.3	0.0	9.1	13.6	31.8	0.0	4.5	36.4	9.1	0.0
	50歳代	24	12.5	12.5	8.3	29.2	0.0	8.3	4.2	20.8	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	4.2	25.0	12.5	12.5
	60歳代	21	4.8	19.0	4.8	38.1	0.0	4.8	0.0	28.6	0.0	4.8	19.0	14.3	0.0	9.5	47.6	4.8	0.0
	70歳以上	35	2.9	17.1	8.6	20.0	2.9	5.7	0.0	22.9	14.3	8.6	14.3	25.7	2.9	14.3	37.1	2.9	0.0

6. セクハラやDVを防止するために必要なこと

問 18 あなたは、セクハラ（セクシュアル・ハラスメント）やDV（ドメスティック・バイオレンス）を防止するためにはどのようなことが必要だと思いますか。（○は3つまで）

▶「加害者への処罰を強化」の割合は 58.5%

セクハラ（セクシュアル・ハラスメント）やDV（ドメスティック・バイオレンス）を防止するために必要なことについて質問をしたところ、「加害者への処罰を強化」が 58.5%と最も高く、次いで「あらゆる差別や暴力を許さないよう、学校・地域・職場・家庭での人権を尊重する教育の充実」が 41.7%、「被害者のための相談所や保護施設の整備」が 39.0%である。

男女別にみると、「加害者への処罰を強化」は男性が 61.1%、女性が 56.5%で男性が女性より 4.6 ポイント高く、「あらゆる差別や暴力を許さないよう、学校・地域・職場・家庭での人権を尊重する教育の充実」は女性が 42.3%、男性が 40.7%と男性が女性より 1.6 ポイント高い。また、「被害者のための相談所や保護施設の整備」は女性が 41.7%、男性が 35.9%で女性が男性より 5.8 ポイント高い。

年代別にみると、「加害者への処罰を強化」の割合は 70 歳以上の 48.2%とを除くすべての年代で 5 割を超えている。「あらゆる差別や暴力を許さないよう、学校・地域・職場・家庭での人権を尊重する教育の充実」は、年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。

図４－６ セクハラやＤＶを防止するために必要なこと

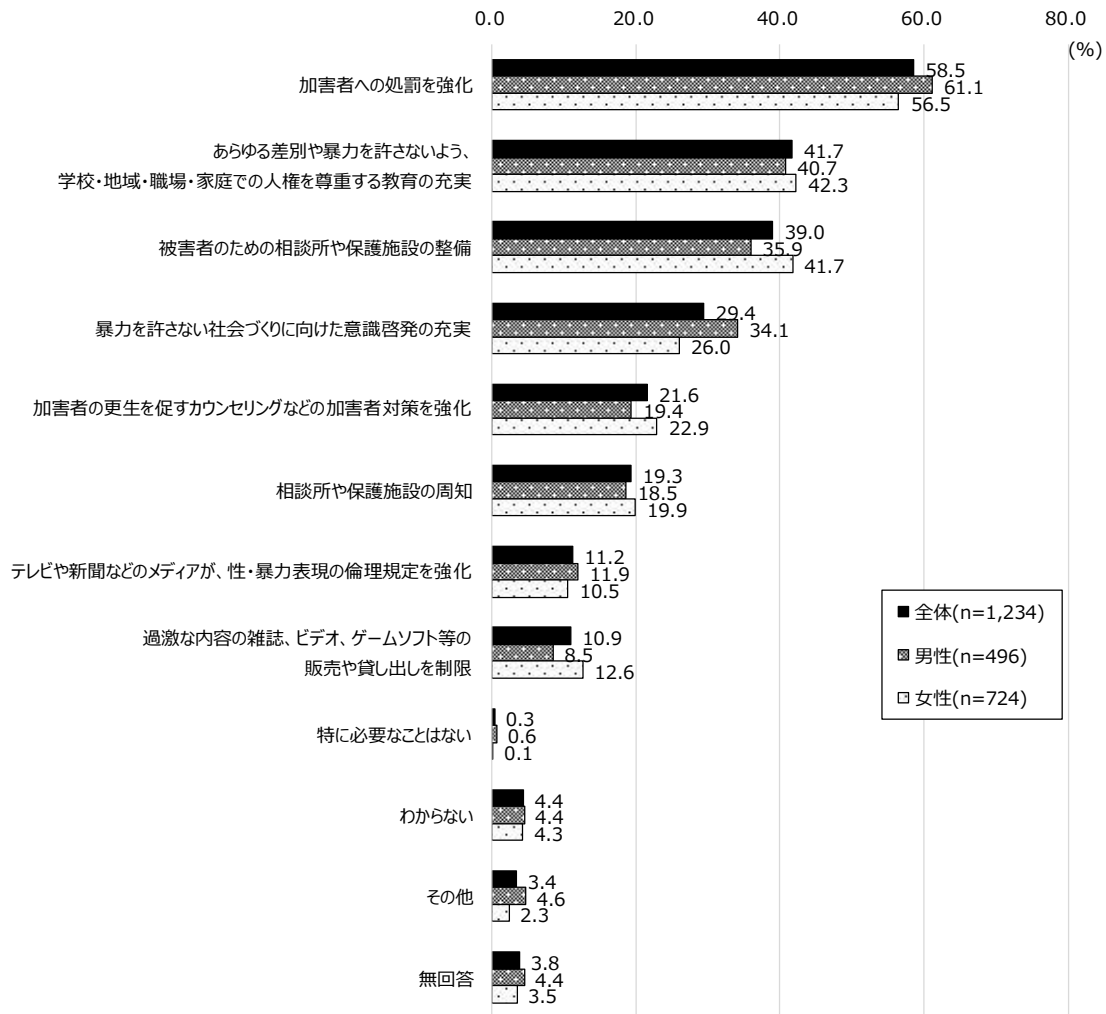


表４－６ セクハラやＤＶを防止するために必要なこと

標本数		加害者への処罰を強化	加害者の更生を促すカウンセリングなどの加害者対策を強化	暴力を許さない社会づくりに向けた意識啓発の充実	被害者のための相談所や保護施設の整備	相談所や保護施設の周知	あらゆる差別や暴力を許さないよう学校・地域・職場・家庭での人権を尊重する教育の充実	テレビや新聞などのメディアが、性・暴力表現の倫理規定を強化	過激な内容の雑誌、ビデオ、ゲームソフト等の販売や貸し出しを制限	特に必要なことはない	わからない	その他	無回答
人		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体 1,234		58.5	21.6	29.4	39.0	19.3	41.7	11.2	10.9	0.3	4.4	3.4	3.8
男女別	男性 496	61.1	19.4	34.1	35.9	18.5	40.7	11.9	8.5	0.6	4.4	4.6	4.4
	女性 724	56.5	22.9	26.0	41.7	19.9	42.3	10.5	12.6	0.1	4.3	2.3	3.5
年代別	10歳代 7	71.4	42.9	14.3	71.4	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
	20歳代 78	66.7	26.9	25.6	38.5	21.8	32.1	11.5	6.4	0.0	7.7	1.3	0.0
	30歳代 129	62.0	17.8	18.6	40.3	21.7	34.9	9.3	7.8	0.8	5.4	4.7	0.0
	40歳代 196	65.8	22.4	32.1	40.8	22.4	36.2	9.7	4.6	1.0	3.1	4.6	1.0
	50歳代 245	64.5	28.2	29.8	41.2	22.0	38.8	9.0	13.1	0.0	3.3	4.1	1.6
	60歳代 235	56.6	23.4	32.8	38.3	17.4	44.7	10.6	12.8	0.0	1.7	3.4	6.4
	70歳以上 334	48.2	14.4	29.9	36.5	15.6	50.0	14.4	13.8	0.3	6.6	2.1	7.8